

15-2 高品質な我が国農林水産物の輸出等需要フロンティアの開拓のうち 海外の需要拡大・商流構築に向けた取組の強化

【平成30年度第2次補正予算額 5,669百万円】

<対策のポイント>

TPP・EU等の国・地域におけるJFOODO（日本食品海外プロモーションセンター）によるプロモーション、JETROによる海外見本市への出展支援等や早期の成果が見込める分野・テーマ別の販売促進活動の強化とともに、**コメ・コメ加工品の海外市場開拓、外食産業等と連携した需要拡大対策等**を支援します。

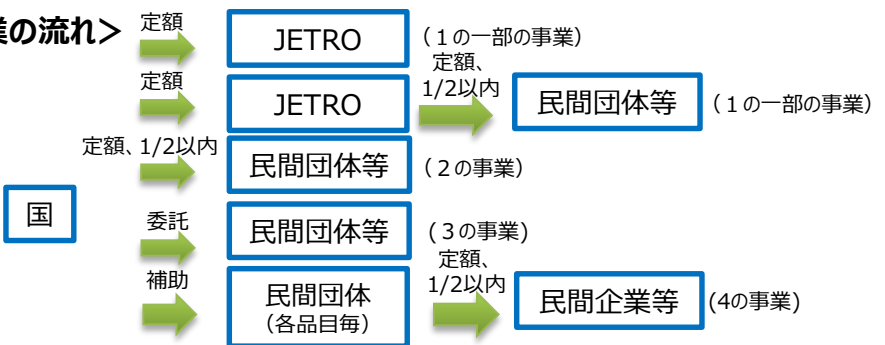
<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（8,071億円 [平成29年] → 1兆円 [平成31年まで]）

<事業の内容>

- 1. 輸出増加に向けた販売促進や需要創出の強化 4,301百万円**
 - JFOODOによる重点的・戦略的プロモーション等により海外マーケットの拡大に取り組み、JETROによる海外見本市への出展支援や事業者による販売促進等を支援します。
- 2. コメ海外市場拡大戦略プロジェクト推進支援 750百万円**
 - コメ海外市場拡大戦略プロジェクトに参加する輸出産地や輸出事業者等が連携して戦略的に取り組む中国等の海外市場開拓、プロモーション等を支援します。
- 3. 訪日外国人の経験を活用した輸出促進 418百万円**
 - 旅行期間中の食に関わる体験を海外での日本食・食品への需要拡大につなげるため、訪日外国人の日本の食への関心等に係る情報分析や発信等を強化します。
- 4. 外食産業等と連携した需要拡大対策等の支援 200百万円**
 - 産地と外食産業等の連携により、国産農林水産物を活用した新商品の開発やそれに必要な技術開発等を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

1. 輸出増加に向けた販売促進や需要創出の強化

- JETROによる海外見本市への出展支援と商談会の開催、相談体制の強化等
 - 早期に成果が見込まれる重点分野・テーマについてプロモーション支援等(公募1,401百万円)
- (重点テーマ)
- ・国産畜産物ブランドの定着・価値向上の推進
 - ・海外ニーズに応じた特用林産物の生産実証
 - ・欧米における花きの展示会等でのPR
 - ・海外バイヤーの養殖現場等への招聘
 - ・生産から販売までの各工程で生じる課題を解決するための実証
 - ・インバウンド対応や茶の海外バイヤーの招聘
 - ・内装材等の高付加価値木材製品のPR
 - ・国産ブランド定着のため菓子・パスタ等のPR
 - ・外食産業における水産物の試験販売
- JFOODOによるプロモーションの強化



2. コメ海外市場拡大戦略プロジェクト推進支援

- 戦略的輸出事業者が行う海外市場開拓等の推進
- 日本産コメ・コメ加工品のプロモーション活動の強化
 - 〔中国向け集中プロモーションや日本酒・米菓・米粉・包装米飯等の重点的なPRなど〕
- 新たなビジネスモデルの構築等の実証的取組支援

3. 訪日外国人の経験を活用した輸出促進

- 訪日外国人の食に関わる体験等の情報分析及び発信の強化
- 訪日外国人の母国での日本食・食文化の再体験に資する情報発信
 - 〔多様な広報媒体を通じた日本産食材サポーター店のPRによる輸出促進拠点化〕
 - 〔インフルエンサーによる日本産食材のPRを通じた日本食・食文化の再体験の促進〕

4. 外食産業等と連携した需要拡大対策等の支援

- 生産者と外食産業等との連携体制の構築等
- 産地と複数年契約を締結する外食産業等による新商品の開発・試作、新商品の開発等に必要機械等の開発・改良、販路開拓の推進等（公募）

【お問い合わせ先】 (1、3の事業) 食料産業局輸出促進課 (03-6744-7172)
 (4の事業) 生産局園芸作物課 (03-3501-4096)
 (2の事業) 政策統括官付農産企画課 (03-6738-6069)